



コミュニティ・スクールだより

令和6年度 No.4 東温市立上林小学校

～上林の未来を担う 上林の子どもたちの笑顔のために～

上林資源環境保全会の皆様、田植えの体験をありがとうございました！

5月15日(水)、平岡尚徳さん、佃幸一さん、森格良さん、高須賀完吾さんをお迎えし、田植えを行いました。田の神様に豊作を願うおさんばいおろしをし、分けつや苗の植え方を教わりました。まずは5・6年生が田んぼに入り、下級生に田植えの仕方の手本を示しました。続いて、1・2年生が田んぼに入ります。優しくサポートしながら、上手な植え方を教える、頼もしい高学年の姿が見られました。3・4年生も、苗の数や苗の間隔を確認しながら、熱心に取り組みました。上林資源環境保全会の皆様、御指導をありがとうございました。



上級生から下級生に受け継ぐ伝統行事～子供たちの感想～

- ・ぼくは、3回目の田植えでした。カブトエビや緑色・白のえび、おたまじゃくしが育っていて懐かしかったです。頑張って全校で植えることができよかったです。3年 ことろう
- ・わたしはみおりさんとペアになりました。始めは動きづらかったけど、たくさんの苗を植えることができたのでよかったです。3年 りんか
- ・わたしは苗を植えるのが楽しかったです。手が汚れて、それだけ頑張ったって思いました。また、新しい1年生に教えたいです。3年 ののか
- ・どろの中に足を入れるのが好きではなかったけど、楽しかったです。仙波先生に苗の植え方を教えてもらいました。大きく育ててほしいです。3年 たみこ
- ・わたしは、苗を植えるのが楽しかったです。どうしてかということ、家の田植えで手苗をしているから、上手に植えることができたからです。今年もたくさんお米ができたらいいなと思いました。4年 ゆづき
- ・わたしは、久しぶりに田植えができて嬉しかったです。始めはどきどきしたけど、かほさんが「こっちにおいて」と言ってくれてたくさん植えることができました。4年 るみか

俳句をつくろう「一句ランド」

5月16日(木)、初夏の陽気を感じながら俳句づくりに挑戦しました。今回のお題は「田植え」です。地域の方と田植えをした体験を思い起こした上林っ子たちは、どろんこの手、冷たい水、柔らかな苗等、五七五を意識して言葉を探しました。そこへ、にわとりぞうさんが、表現の師匠「けんごうほうし」からの手紙を持ってきました。そこには、俳句になくてはならない「季語」が書かれていました。言葉の組み合わせを楽しみながら、今年度も一年を通して俳句づくりを行い、表現力の育成に力を入れていきます。



俳句ができました!

- なえなげを 1、2、3で さつきばれ 1年 ひなた
- なえなげで ぼちゃんとおちた たうえまえ 1年 とわ
- ゆめちゃんと たうえをしたよ たのしいな 1年 みおん
- たうえして あしがとまって びっくりだ 1年 そうた
- なえうえて どろをおとした さつきばれ 1年 かむい
- なえをうえ 大きくなあれ ぐんぐんぐん 2年 さやか
- 川の水 ひーい、つめたい 田うえのあと 2年 さつき



青パパイアの植え付けをしました(低学年)

5月13日(月)、給食センターの栄養教諭や生産者さんをお招きして、青パパイアの植え付けをしました。パパイアの成長過程や、品種によって形や大きさが異なることを学びました。事前に校務員さんと一緒に耕した畑に行き、優しく苗を植えました。野菜づくりでの経験が生かされた場面がたくさん見られました。育ったパパイアの実は、東温市の小中学校の給食にも提供される予定です。



6月12日(水)谷の公園ボランティア清掃を行います!

緑の少年隊の活動として、毎年、谷の公園のボランティア清掃を行っています。第1回PTA役員会にて、6月8日(土)または9日(日)の午前中、森貴文さん、平岡淳さん、渡部恵子さんが、草刈りをしてくださることとなりました。大変お世話になります。